

所属・職位	福祉健康科学部 福祉健康科学科 社会福祉実践コース・教授	
氏名	中山 慎吾 (Nakayama Shingo)	
取得学位	社会学博士、筑波大学、1991年3月	
SDGs目標		
研究分野	高齢者・障害者福祉 福祉社会学	
研究キーワード	ケアの肯定的側面	
研究内容	<p>●ケアの肯定的側面に関する研究</p> <p>「ケアの肯定的側面 (positive aspects of caregiving)」というテーマを中心に自分自身の研究を統合的に進めていけるのではないかと考えています。この研究テーマには、福祉従事者の実践と家族介護者による介護の双方を含めることができます。</p> <p>具体的には、社会福祉従事者の肯定的仕事観に関わる質問紙調査の実施と分析に取り組んできました (論文1, 2, 4, 5)。</p> <p>最近では、主に心理学の領域で関心が高まっているマインドフルネス・トレーニングを、福祉施設職員への研修等に応用できないかと考え、研究に取り組みつつあります。</p> <p>●社会福祉実践における福祉理念に関する研究</p> <p>昭和20年代から障害者福祉の実践に携わった糸賀一雄や田村一二などの著作を参照して、福祉実践における福祉理念に関する研究も行っています (著書1)。</p> <p>●地域包括ケアのあり方について</p> <p>福祉健康科学部では、地域包括ケア概論の授業も担当しており、地域包括ケアに関する研究も行っています (論文3)。</p>	
研究業績・アピールポイント	<p>●論文</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害者施設職員における肯定的仕事観及び職務環境と仕事への満足度・熱中度との関連性, 福祉健康科学, 2021年 2. 障害者施設職員における業務等の認識に関する研究: 自由回答の質的及び数量的分析, 九州社会福祉学, 2020年 3. 地域包括ケアの広がりとは多職種連携: ウェルビーイングの多元性に対応する支援体制, 福祉社会学部論集, 2019年 4. 障害者施設職員における職務環境の認識に関する研究: 自由回答に基づく分析, 福祉社会学部論集, 2019年 5. 障害者施設職員の肯定的仕事観に関する研究: 自由回答に基づく分析, 福祉社会学部論集, 2019年 <p>●著書</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 渡部昭男ほか編『糸賀一雄研究の新展開 ひとと生まれて人間となる』(第11章「糸賀一雄と田村一二におけるケアの肯定的側面の探求」), 2021年 	